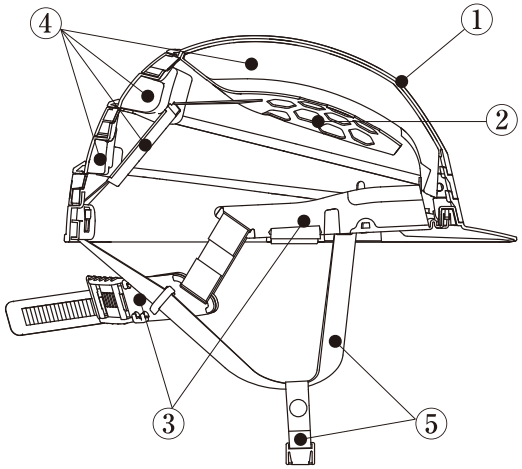
保護帽の取扱説明書

この度はDICヘルメットをお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用になる前に**必ずお読みください。この取扱説明書は読み終わった後も大切に保管してください。紛失した時は弊社に請求してください。**

保存用

- 保護帽は、厚生労働省の規格「**保護帽の規格**」に適合することを検定により確認されることが必要であり、型式検定合格品には「**労・検**」のラベルが貼付されています。
- 厚生労働省の「**保護帽の規格**」は、頭部の安全を確保するための最低限度の基準を定めたものであって、自ら保護性能には限界があります。従って「**労・検**」のラベルは絶対的に安全性を保証するものではありません。使用にあたっては最大限の注意を払い、常に安全な作業ができるように、この取扱説明書に従って使用してください。

1. 保護帽の構造



番号	名称		備考
①	帽体		頭部を覆う硬いかく(殻)体
②	着装体	ハンモック	保護帽を頭部に保持し、当たりを良くして衝撃を緩和する部品
③		ヘッドバンド	
④	衝撃吸収ライナー		発泡スチロール製等の衝撃を吸収するための部品(梱包材料ではありません)
⑤	アゴひも		保護帽が脱落するのを防止するための部品

保護帽は、帽体、着装体、衝撃吸収ライナー、アゴひも等の部品によって構成されています。これらの部品の一部でも性能が低下すれば、危険を防止または軽減することができなくなります。

2. 保護帽の使用区分(種類)構造

使用区分(種類)	構造
飛来・落下物用	帽体、着装体及びアゴひもをもつもの
墜落時保護用	帽体、着装体、衝撃吸収ライナー及びアゴひもをもつもの
飛来・落下物用 墜落時保護用	帽体、着装体、衝撃吸収ライナー及びアゴひもをもつもの

「**労・検**」のラベルに記載されている「**飛来・落下物用**」とは、上方からの物体の飛来または落下による危険を防止または軽減するためのものです。「**墜落時保護用**」とは、倉庫に積まれた荷の上、車両の上等の、足場あるいは安全帯が使用できない場所からの墜落による危険を防止若しくは軽減するためのものであって、構築物や電柱等のような高所からの墜落による危険までも防止できるものではありません。

3. 警告、注意

本書では正しい取り扱いに関する必要な事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠ 警告 この取扱説明書の内容どおり正しく守らないと、**生命または頭部に重大な傷害**を及ぼすことを意味しています。

⚠ 注意 この取扱説明書の内容どおり正しく守らないと、**頭部に傷害**を及ぼすことを意味しています。

⚠ 警告 **<生命または頭部に重大な傷害を及ぼします。>**

①一度でも大きな**衝撃**を受けたら、外観に異常がなくても使用しないでください。(衝撃を受けた保護帽は性能が低下しているので、次に衝撃を受けたとき頭部を十分に保護することができません。)
②**アゴひも**は必ず正しく**締めて**着用してください。(事故のとき保護帽が脱げて、頭部に重大な傷害を受けます。)
③保護帽を**改造**あるいは**加工**したり、**部品を取り除かない**でください。(保護帽は、各部品の全体のバランスで性能を発揮できるように設計されています。改造したり部品を取り除くと頭部が保護できなくなります。)
④購入後、**期間の長い**保護帽は使用しないでください。特に帽体の材質を確かめて、PC、PE、ABS等の熱可塑性樹脂製の保護帽は、異常が認められなくても3年以内に交換してください。
⑤使用前には必ず「**保護帽の17のチェックポイント**」(右図)によって点検し、少しでも異常が認められるものは使用しないでください。(修繕をしないでください。)
⑥保護帽をかぶり**原動機付き自転車を含むオートバイに乗車しない**でください。(乗車用安全帽とは設計、製造、性能試験などの目的と方法が全く異なります。)

⚠ 注意 **<機能や性能に影響を与え、保護帽本来の性能を損ない、頭部に傷害を及ぼします。>**

①**ヘッドバンドの調節**が悪いと、使用中ぐらついたり脱げ易く、保護性能を十分に発揮することができません。
②メーカー**指定以外の部品**、付属品を取り付けないでください。(機能が低下したり、性能が損なわれます。)
③アゴひもが汚れた時は、交換してください。交換する際には、完全に元どおりになるよう組み立ててください。
④炉前、乾燥炉内、投光器のすぐ近く等のような**高温**の場所での長**時間作業はしない**でください。(材質が変質、変色や変形を起こし、性能が低下します。)
⑤夏季の自動車内や暖房器具の近く等のような50℃以上の**高温**になる場所や、直射日光の当たる場所に**長時間放置しない**でください。(材質が変質、変色や変形を起こし、性能が低下します。)
⑥メーカー**指定以外の塗料**を用いて帽体の塗装をしないでください。(帽体の材質が侵され、性能が低下します。)
⑦保護帽に腰掛けたり、物を入れて運んだりしないでください。(保護帽が変形し、着装体、衝撃吸収ライナー、帽体等を傷つけ性能が低下します。)
⑧保護帽を床等に放り投げると、**衝撃**で帽体の材質を傷め性能が低下しますので、丁寧に扱ってください。
⑨メーカー**指定以外のラベル、ステッカー類**等の貼付をしないでください。(薬品、粘着剤等によって帽体が侵され、性能が低下します。)
⑩帽体の汚れは中性洗剤を湿した布で拭き取り、清水ですすいだ布で拭いてください。(ベンジンまたはシンナー等の**有機溶剤**の使用は、帽体の破損、クラック、表面の溶け、シール剥がれの原因となり、また衝撃吸収ライナーの材質を傷めます。)

4. 着用時に守っていただきたいこと

● ヘッドバンドの調節
ヘッドバンドは、頭の大きさに合わせて調節してください。(ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中にぐらついたり脱げ易く保護性能を十分に発揮することができません。)

● かぶり方
保護帽はまっすぐにかぶり、後ろへ傾けてかぶらないようにしてください。(あみだかぶりをしないでください。)

● アゴひも
アゴひもはゆるみがないように締めてください。着用中はゆるめたり、外したりしないでください。(事故の時、保護帽が脱げて重大な傷害を受けます。)

5. 保護帽の17のチェックポイント

このイラストは異常な状態をわかりやすくするため誇張して表現してあります。

廃棄または新しいものと交換するときの目安

防災用ヘルメット

IZANO
取扱説明書

1．はじめに～取り扱い上の注意事項

●本製品は、収納性・携帯性を追求した組み立て式の防災用ヘルメットとして設計されております。日常的なご使用には、一般の産業用ヘルメットをお勧めします。

●本製品は、帽体を完全に組み立てた状態で頭部にかぶることで、本来の性能が出るように設計されております。組み立てが不完全な状態での使用や頭部にかぶる以外の使用は、本来の性能が出ないだけでなく、大きな事故につながる場合がありますので、絶対に止めてください。

●帽体を組み立てて机上や床などに置いた状態で、頭頂部に荷重を掛けないでください。必要以上の荷重が掛かると、急にロックノブが解除され思わぬケガ等をする場合があります。

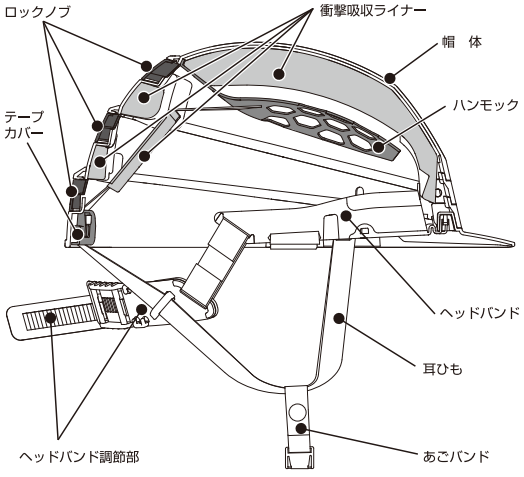
●ロックノブを解除した状態では、帽体の鋭利な形状が露出します。ロックノブを解除した状態で取り扱う場合は、鋭利な部分でケガ等されませんよう十分ご注意ください。

●帽体を折りたたむ際は、ロックノブを必要以上に引き出さないでください。必要以上に引き出すと、変形・破損する場合があります。

●本製品を保管する場合は、付属の袋に入れてください。また長時間保管する場合は、必ず頭頂部を上側にしてください。頭頂部を下側にしたり、縦または横方向に立てて保管すると、変形・破損する場合があります。

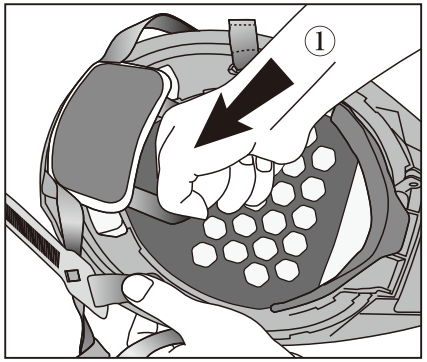
●定期的（6～12か月の間）に、組み立てに支障がないか、または各部品に劣化等が生じていないかご確認ください。

2．各部名称

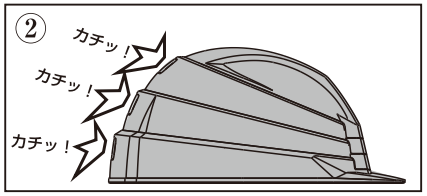


組み立て方法

①ハンモックの後側（DICロゴ DIC 付近）を押し、帽体を押し広げます。



②ロックノブ3ヶ所が「カチッ」というクリック音がするまで押し込み、確実にロックされたことを確認します。



⚠ 警 告　●必ず3か所のロックを確認して着用してください。

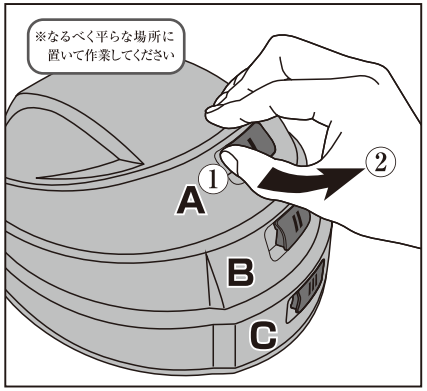
⚠ 注 意　●ヒンジ部分で手や指を挟まないよう注意して行ってください。

折りたたみ方法

※以下の手順を、必ず図の A → B → C の順番で行ってください。
折りたたみをスムーズに行うことができます。

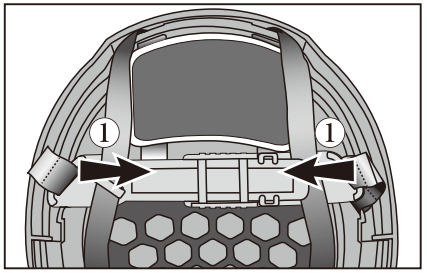
①ロックノブの端部に親指を掛け、
②ロックノブを水平方向に手前へ引き出せば解除できます。

⚠ 注 意　●ロックノブは 3mm 程度引き出せば十分解除されます。必要以上に引き出さないでください。
●帽体を折りたたむ際に、帽体の端末等でケガをしないよう、十分ご注意ください。

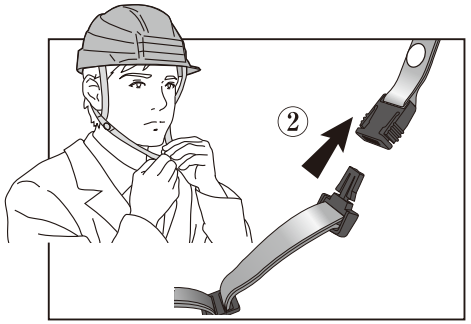


あごバンド および ヘッドバンドの調整方法

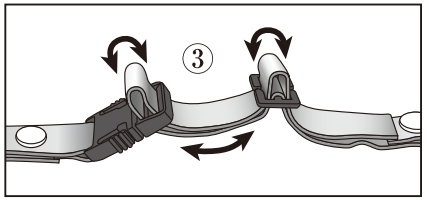
①ヘッドバンド調節部の左右を仮組みしておきます。



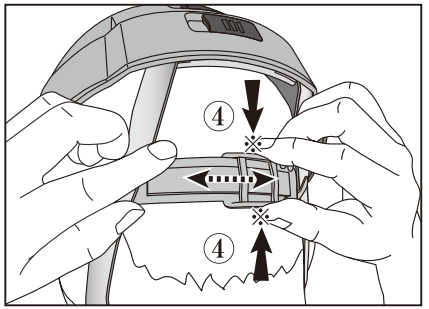
②ヘルメットをかぶり、あごバンドのバックルをはめます。



③あごバンドがご自分のサイズに合わない場合は図のようにバンドをスライドさせて、あごのサイズにフィットするよう長さを調節します。



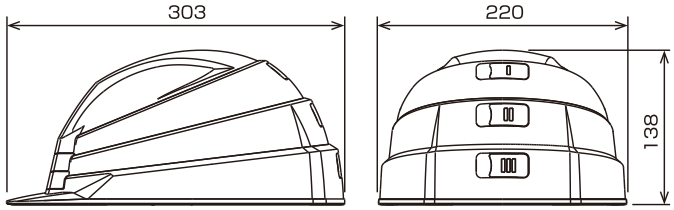
④ヘッドバンド調節部をお好みの位置に置き、※部を上下に押し狭めると長さ調節ができ、ヘッドバンドのロック解除もできます。



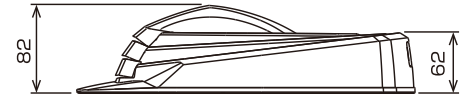
ワンポイントアドバイス　あごバンドやヘッドバンドは、あらかじめご自分のサイズにフィットさせた状態で保管いただくことをお勧めします。「いざ」という時に調節が不要です。

外形寸法

組み立て時



折りたたみ時



（単位：mm）

DICプラスチック株式会社

本　　社：〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
ソニックシティビル20階　安全資材営業課
TEL:048-658-8857
札幌営業所：〒061-1112 北海道北広島市共栄54-15 札幌営業課
TEL：011-370-2611
大阪営業所：〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-4-17
新大阪上野東洋ビル6階　安全資材営業課
TEL：06-6307-2315